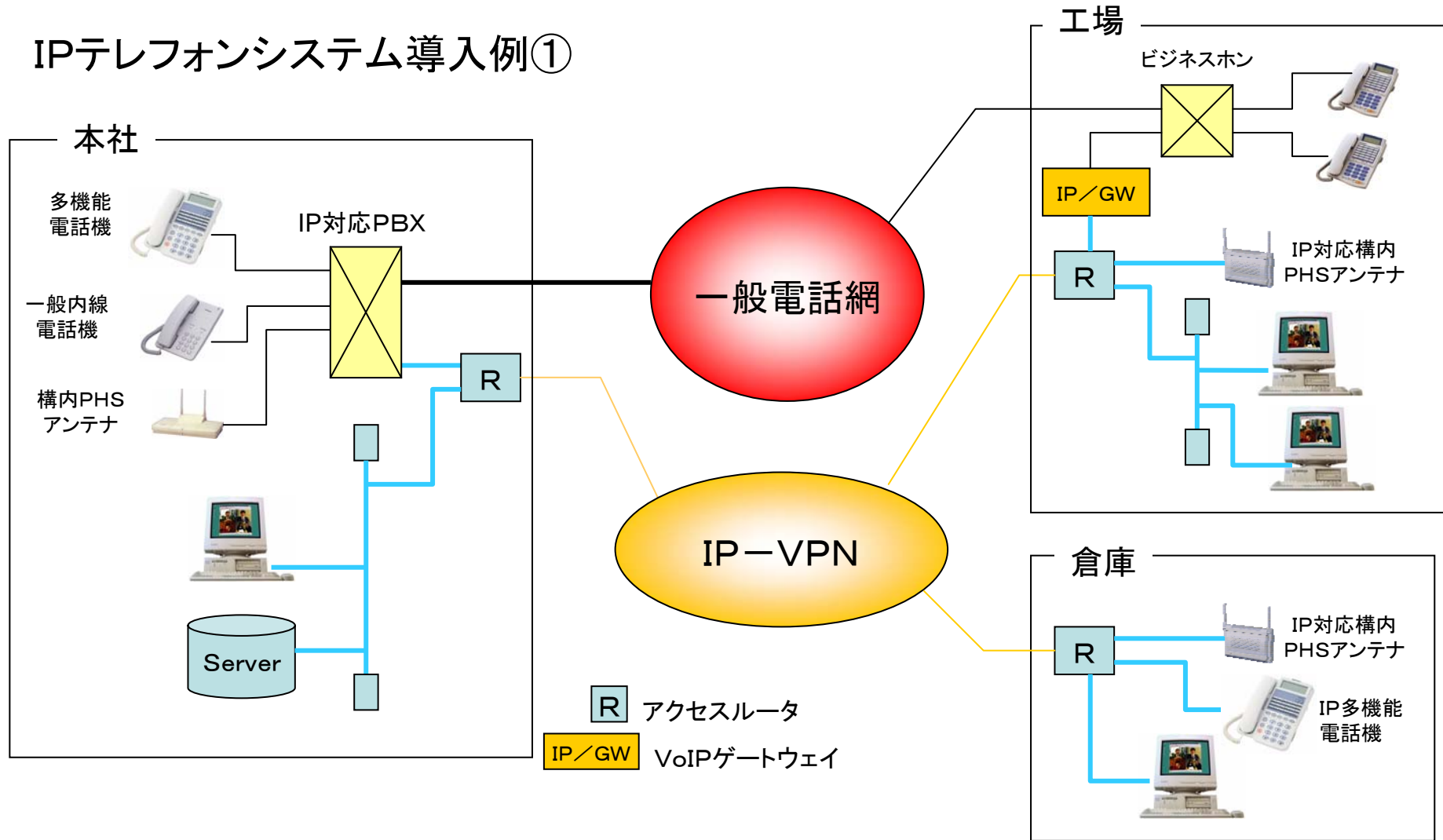
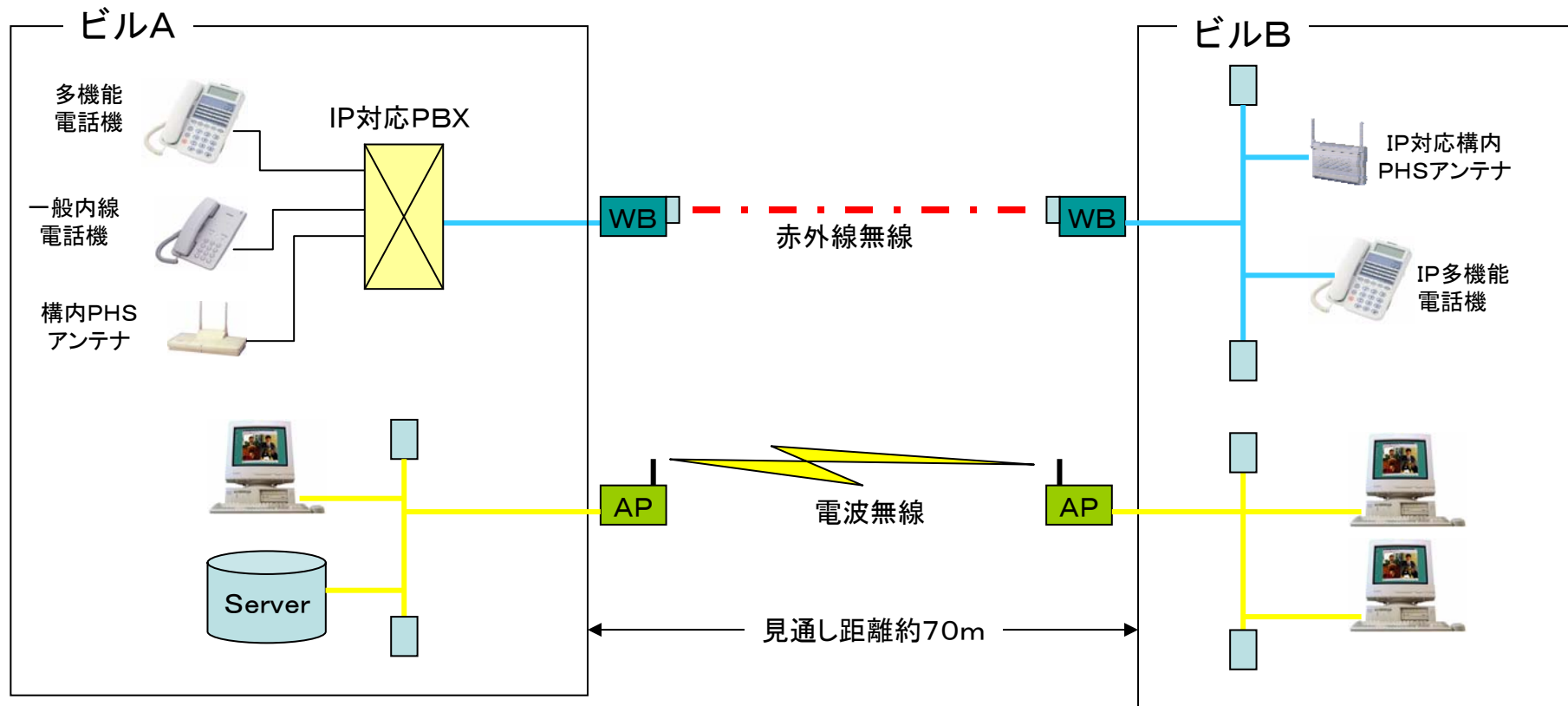


# IPテレフォニシステム導入例①



本社道路向かいに倉庫を新築することになり、連絡手段としてIPテレフォニシステムを導入した例  
当初は倉庫専用ビジネスホンを設置する予定であったが、PCの台数が少く通信帯域に余裕が出来たため、  
IPテレフォニシステムの導入を決定した。  
同時に15キロ程離れた場所にある工場のビジネスホンにもIPゲートウェイを介しIPテレフォニネットワークへ  
組み込んだ。  
IP対応PHSアンテナを配置することにより、PHS内線は本社・工場・倉庫のどの拠点へ移動しても内線番号や  
使い勝手を変えることなく通信サービスを受けることができるようになっている。

## IPテレフォンスystem導入例②

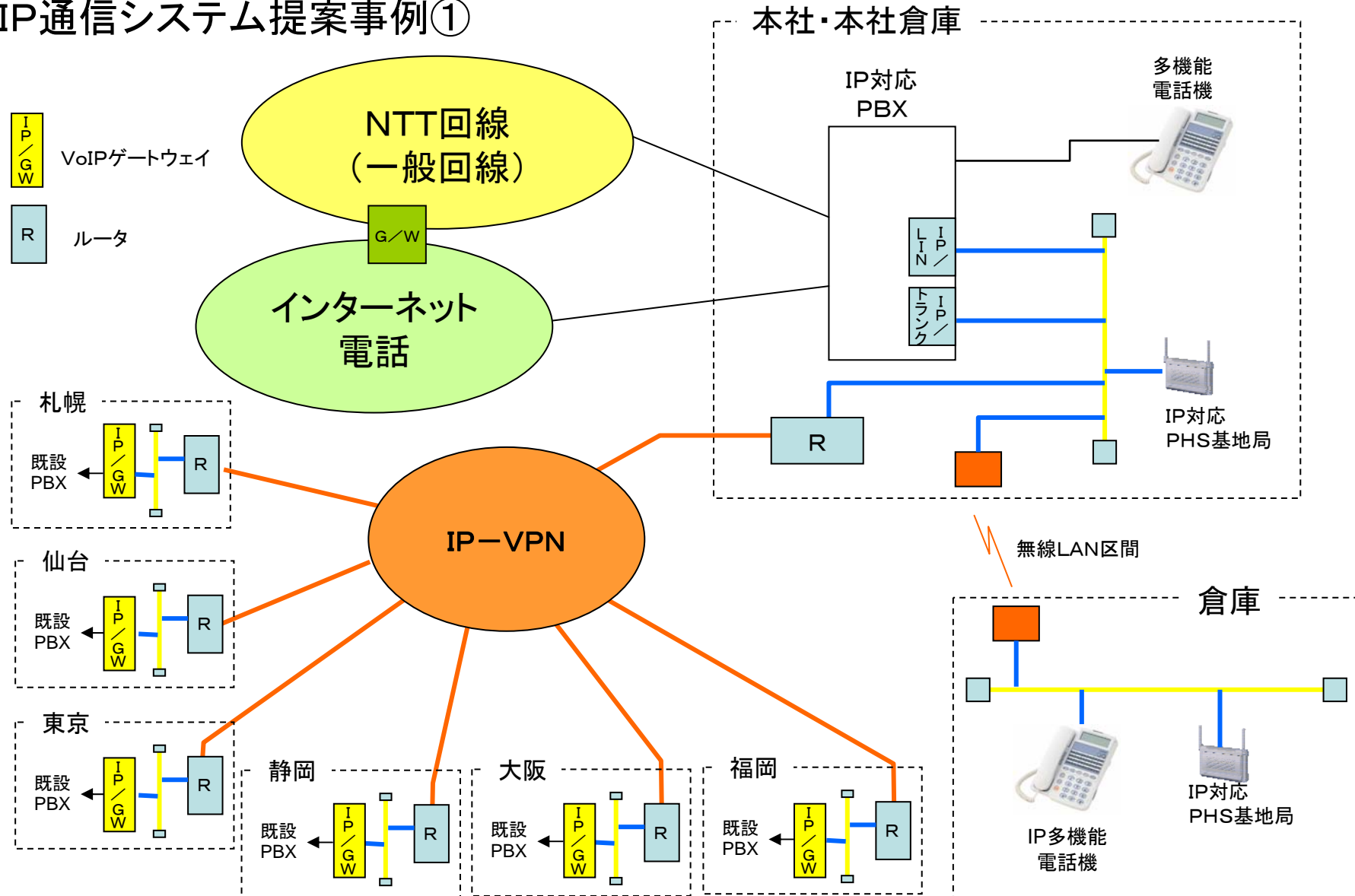


事務所拡張に伴いビルAからビルBへ3部署程移動することになり、ビル同士の見通しが利き、距離も70m程度であったため、無線LANを使用しIPテレフォンスystemを構築した例。

既設の電波無線LANが敷設済みであったが、部署移動によるデータ量の増加が見込まれ音声データを吸収する帯域を確保できないと予想されたため、音声システム専用にLANを構築。

ビルBに設置するIP対応PHSアンテナやIP多機能電話機の台数からくる必要帯域の問題、町中のビル街というロケーションでも安定した帯域が確保できる赤外線無線LAN装置を利用しIPテレフォンスystemを構築した。

# IP通信システム提案事例①



本社交換機更新に伴い全国の営業所とIPゲートウェイでネットワークの構築を提案した例  
 全国に散らばる営業所と、既設のコンピュータネットワーク回線とビジネスホンを使いIPテレフォニネットワークを提案  
 既設設備とIPゲートウェイを利用することでインシャルコストを低く抑えたシステムになっている。